

鳴門教育大学(11) 弾いて終わらせない器楽の教材研究―演奏体験を“学び”に変える―

1 目的

個々の課題に応じた器楽演奏体験および教材研究演習を通して、音楽科の授業構成力、実践力の向上を図る。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目Ⅴ－推進項目15－⑩教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】

○授業力・学習指導「B 授業構想力」「C 授業実践力」「D 授業省察力・改善

力」

2 主催

鳴門教育大学、徳島県教育委員会

3 期日

令和8年9月29日（火）

4 受付及び会場

鳴門教育大学 共通研究D棟 4階 D401

5 対象者

- (1) 職種 教職員
- (2) 校種 小・中・高・中等・特
- (3) 定員 15名

6 内容

- (1) 演奏実践による作品の魅力探究
- (2) 演奏実践をふまえた教材研究の方法に関する講義
- (3) 作品の魅力探究と授業展開の可能性についての協議

7 講師

鳴門教育大学 高度学校教育実践専攻 音楽科教育コース 教授 鉄口 真理子
鳴門教育大学 高度学校教育実践専攻 音楽科教育コース 准教授 日下 瑠子

8 日程

9:30～9:50 受付（共通研究D棟 4階 D401）

9:50～10:00 開会、イントロダクション

10:00～12:00 実技「演奏実践による作品の魅力探究」

内容 演奏実践および指導を通して音楽作品の良さ、面白さを体

感する。

12:00～13:00 昼食

13:00～14:30 講義「演奏実践をふまえた教材研究の方法」

内容 演奏実践や楽譜等の分析、楽曲の背景をふまえた教材研究

の方法を知る。

14:40～15:50 協議「作品の魅力探究と授業展開の可能性」

内容 校種に分かれ、作品の魅力を生かす授業展開の可能性につ

いてグループ協議を行う。

15:50～16:00 リフレクション、閉会

9 準備物

・筆記用具

・当該校種の学習指導要領音楽編及び使用中の教科書や興味のある歌唱教材曲の楽譜があればお持ちください。

10 その他

(1) 本講座で実技課題とする曲目は、申し込み者に事前連絡する予定です。

(2) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届（PDF形式）をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和8年度研修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照）からダウンロードできます。

【送付先】〔教諭、栄養教諭、学校栄養職員〕

総合教育センター教職員研修課
kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

※県立学校は、学習系端末（外部メール）から提出してください。

〔養護教諭〕

体育健康安全課

taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp（県立校からJoruriメールでの送信

時に使用）

taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp（上記以外に使用）

(3) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域（鳴門教育大学の場合は「鳴門市」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

- (4) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(2)の手順に従ってください。
- (5) 研修にふさわしい服装で参加してください。
- (6) 昼食は近辺でとるか、各自で御準備ください。大学食堂も御利用いただけます。
- (7) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 指導主事 新久保 諭 088-672-6419